

人を対象とする医学系研究に関する情報の公開

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で情報等を研究目的に利用または提供されることをご了承いただけない場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

研究課題名	J-DOPPS（第 7 期調査）－日本における血液透析の治療方法と患者の予後についての調査：第 7 期調査－
研究責任者（所属）	若井幸子（大久保病院 腎内科）
研究期間	研究期間：倫理委員会承認後から 2022 年 9 月 30 日 データ報告対象期間：2018 年 10 月 1 日から 2022 年 3 月 31 日
研究概要	<p>○DOPPS とは</p> <p>アメリカの非営利研究機関アーバーリサーチが主宰し世界各国で実施される血液透析についての実態調査です。1996 年にアメリカで開始され、日本では 1999 年より参加しています。</p> <p>「DOPPS 第 7 期調査」は世界 10 ヶ国が参加し、2019 年より 2022 年まで約 3 年間実施されることになりました。当院は日本の「DOPPS 調査」参加施設に選ばれ、透析医療進歩のために協力します。</p> <p>○情報の利用目的・利用方法</p> <p>血液透析の実態調査のため、当院で血液透析を受けているすべての患者さんの年齢、性別、透析を始めた日などをインターネットの専用サイトに登録させていただきます。登録を断りたい時は、担当の医師へお申し出ください。調査のために特別なお薬や透析器などを使っていただくことはなく、治療内容を変えることはありません。</p> <p>この調査の概要を知りたい方は日本腎臓財団のホームページをご覧ください。 (http://www.jinzouzaidan.or.jp/)</p>
倫理的配慮・個人情報保護の方法について	<p>調査にあたり、患者さんの個人情報等は当院の研究責任者によって厳重に管理され、お名前などのプライバシーは守られます。</p> <p>お預かりした情報は、研究を主宰するアーバーリサーチ（責任者：Bruce Robinson）で管理されます。調査資料は調査終了後少なくとも 3 年間保存されます。</p>
本研究の資金源（利益相反）	日本腎臓財団と契約した企業の資金、および企業からの寄付により行われます。
結果の公表について	この研究で得られた成果物（集計データおよび論文に関する情報）は公益財団法人日本腎臓財団のホームページで公開します。
研究の問合せ先	〒160-8488 東京都新宿区歌舞伎町二丁目 44 番 1 号 公益財団法人東京都保健医療公社 大久保病院 腎内科 部長 若井 幸子 TEL:03-5273-7711（代表）